



## 「まちづくり」について学ぶ

19日(木)、熊本市役所から都市デザイン課と市街地整備課の方々にご来校いただき、6年生に2時間の授業をしていただきました。これからの「まちづくり」はどうしていくか、数十年前の熊本市はどうだったのか等、資料をもとにお話いただきました。子どもたちは興味津々に聞いていました。

特に市街地調整課の方からのお話は、子どもたちにとっても身近な「健軍」に関わるもので、「学習の振り返り」ではタブレットを使って、たくさんのことを記入していました。その学びを少し紹介します。



この話を聞いて、熊本市のまちづくりはちゃんと計画的に設計図などを立てて作っていることが分かりました。資料から昔と今を比べたら、昔は田んぼが多かったのに今は住宅街になっていて、自分が住んでいた江津湖公園の近くは畑だったことを知り、街がどんどん発展していることが分かりました。自分はこの先、大人になって自分の住んでいる地域の発展ができるように頑張りたいと思いました。

市民が暮らしやすいようにお店を建てる場所や道路を工夫してつなげると知った。人口が減るとお店の売上げが下がったり、税金が上がったりするというデメリットがあった。でも、メリットもあった。

49年前は建物がとても少なかったけど、10年前からは建物が増えていてびっくりした。人口が減っても何も起きないと思っていたけど、色々な機関が減るなどの不便な生活が起きることを知った。人口が減ると友達の意見で食糧生産の効率が悪くなると言っていたので、確かと思った。来週、健軍見学に行くので、しっかり見てこようと思う。

まちづくりの地域拠点は市内の15箇所を位置付けてあり、健軍地区もその一つだそうです。自分の住んでいる地域に関心を高め、どんなまちにしたいかを考えることは大切なことだと思います。6年生は、社会科で学んだことや租税教室で学んだこと等をもとに、自分の中で学びを広げています。

## プールサイドの日よけ対策を設置！

21日(土)、プールサイドが暑くなるのを防ぐための日よけネットをけやきの会の方々を中心に設置していただきました。日差しが強い時は、プールサイドがとても熱くなり、裸足で歩くことや体操をするときに不便を感じていました。ありがたいことに、日よけがあることで、プール学習も随分と快適になることと思います。

土曜日のしかも暑い中にも関わらず、作業をしていただいたけやきの会の方々、保護者の方々に心から感謝申し上げます。

